

第2回アートフォトNARITA 講評

応募者 47人 応募点数 111点

審査員長 弘海和良 (新美術協会会員)

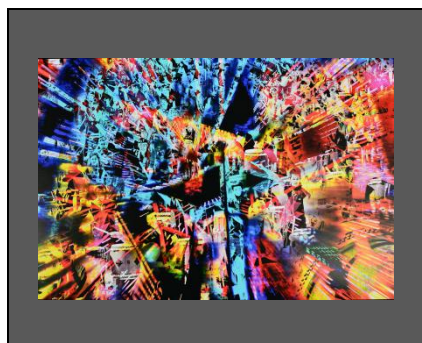
第2回のアートフォトNARITA作品展に、多くの力作をご応募いただきましてありがとうございました。今回のテーマが光と音の出会いです。音の表現をどのように写真で伝えるかが一番難しい内容ではなかったでしょうか。上位作品には色々な音が聞こえてくる表現にボリュームの調整も見えてきます。入選作品は光や色を強く表現できていましたが、音との調和やボリューム感のバランスが劣っていたようです。今回の音の表現は写真にしても伝わる事がわかります。多色で色彩の強い作品には音のボリュームが強く、少色や単色系だと小さく聞こえてくるようなイメージに作り上げると良いでしょう。



成田市長賞 「いつもより高く跳んじゃう」 笹井栄治

イルカの跳び上がる水の音に客席からの歓声も見えてきます。さらに花火で全体を華麗に演出しバランスがとれています。画像に見えていない音までもイメージとして聞こえてくる素晴らしい作品です。

光・・・★★★★★ 5
音・・・★★★★★ 5
画質・・・★★★★☆ 4
バランス★★★★☆ 4



成田市議会議長賞 「大地の鼓動」 入岡一郎

太鼓や祭りのにぎやかな音が聞こえてきます。動きのある色使いで多色で鮮やかです。特に赤色は攻撃的で、青色は静寂と両端取り入れた素晴らしい仕上がりがとっています。

光・・・★★★★☆ 4
音・・・★★★★☆ 4
画質・・・★★★★★ 5
バランス★★★★☆ 4



館長賞 「月のカクテル」 川上和俊

月を利用したブルー色で幻想的な作品です。水の音や蝶の羽ばたく音と小さく静かな様子が見えてきます。月夜とグラスの中に入る月がとても考えられていて、作品の作りは今回一番良い作品です。

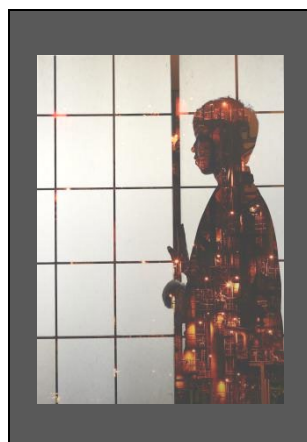
光・・・★★★★☆ 4
音・・・★★★★☆ 3
画質・・・★★★★★ 5
バランス★★★★★ 5

審査員特別賞

「作品 NO,224」近藤洋

太陽のジリジリとする中ラクダの歩く砂の音が聞こえてきます。4色のカラーのみで表現した独特な題名とマッチした作品です。

光・・・★★★★☆ 4
音・・・★★★★☆ 3
画質・・・★★★★★ 5
バランス★★★★★ 5



「親離れ」西澤優治

子供のシルエットに工場夜景を比較暗合成した作品です。子供の心境が光輝くのか機械音の冷たいものなのか題名とマッチして考えさせる作品です。

光・・・★★★★☆ 4
音・・・★★★★☆ 4
画質・・・★★★★☆ 3
バランス★★★★★ 5

